

資料2

人口減少・少子高齢社会に向けた自治体経営の在り方について

(平成29年6月2日 行政経営課作成)

行財政経営専門部会では、今後の人ロ減少、少子高齢化など社会構造の変化に対応した「行政サービスの最適化」を図るため、秦野市の現状や社会動向などのデータを示しながら、今後のるべき姿について、審議し、市長へ報告書を提出します。

昨年度の行財政調査会から提出された意見書や、本市の行財政に係るデータ、「行革推進専門部会」や「行財政最適化支援専門部会」での審議などを基に、議論を深めていただきます。

1 議論のテーマ等について

資料3 「新はだの行革推進プラン」総括評価報告書（平成28年12月・秦野市行財政調査会）【抜粋】

資料4 第3次はだの行革推進プラン実行計画実行方針等に係る意見書
【抜粋】

上記資料を基に、データなども交え、審議を進めています。

委員から事前に申し出ていただければ、必要なデータや資料等も提出させていただきます。

2 スケジュール等について

第2回会議及び第3回会議については、まち・ひと・しごと創生総合戦略（秦野市総合計画後期基本計画リーディングプロジェクト）等の外部評価を中心に進め、本格的な審議は第3回会議以降を予定しています。